

同窓会は今までも、これからも同窓会（同窓生）が現役の生徒に何ができるのか。先輩同窓生が後輩の同窓生にどのような貢献ができるのか。同窓会としてどのように行動していくのかを考えていきたいと思えます。

この状況が終息し、皆さんが集っての総会、懇親会を様々な想い出話ができ、平穏な生活に戻れるのを願っています。

「重い荷物による不安全通学」および「タレット等保管場所不足」の課題について相談がありました。コロナ禍において、懸命に文武両道の学生生活を過ごしている生徒達のため、同窓会が「シューズロッカー」を寄付すべきと判断し、書面により理事の皆さんに生徒たちの実情を説明したところ、快諾していただきました。鳥羽高校からは「全校生徒が安心して通学、所有物を保管できる」と大変感謝していただきました。

同窓会活動では、総会・懇親会が開催できず、2年連続で理事による書面での総会

平素は同窓会活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルスも2年が経過しましたが、いまだ終息の見通しが見えない状況で不安な毎日を通り越していることと思います。

同窓会活動では、総会・懇親会が開催できず、2年連続で理事による書面での総会

京二中鳥羽高校同窓会会長 佐々木 克佳



小規模な集まりではありますが、卒業生同士の絆を深める大事な場として活動を継続しております。ご興味のある方は是非、御一報ください。(メールアドレス: kntk2c1oba@gmail.com)

幹事会の連絡もオンライン主体となりましたがその際に、例年京二中の卒業生の方への連絡役を担って頂いている、鳥羽一期生・井筒章夫さんから、中止の旨の御連絡を兼ねて二中卒業生の皆様の近況を直接電話にて伺った内容を共有して頂きました。幸いなことにコロナ禍の制約が多い環境下においても、皆さんお元気に過ごされているとのこと、御電話での御声もにこやかにお元気さうでしたとのこと。次回是非、同窓会で直接お会い出来ることを切に望んでおります。

この度は御卒業、誠にありがとうございます。新たに同窓会の一員となる皆様を、心より歓迎いたします。

私は現在、京都を離れ関東に在住しておりますが、関東では京都二中・鳥羽高校卒業生による「関東・京二中鳥羽同窓会」をささやかながら運営しております。現在、主だった活動としては毎年11月に関東・京二中鳥羽同窓会としての集まりを開催しております。昨年、昨年とも新型コロナウイルスの影響により、我々の大半が居住する二都三県でも行動の自粛が求められ、鳥羽一期生を中心とする幹事会でも協議の結果、2年連続で関東同窓会は中止となりました。通常であれば東京駅近辺の会場に京二中・鳥羽高校卒業生が集い、少人数ながらも歓談しながら交流する楽しい時間を過ごしておりましたが、非常に残念な結果となりました。

京二中鳥羽高校同窓会副会長 奈佐 和也

卒業生のみなさんへ



『京二中鳥羽高ものがたり』
(京二中創立 115 周年記念)

発売中! 頒価 1,000 円

近代教育界に燦然と輝く「京二中」。明治の草創と大正の隆盛など、その歴史を原資料によって一冊の本にまとめました。

【お申込先】 ㈱昭英社 TEL.075-351-1811 (代) 京二中鳥羽高校同窓会

同窓会は鳥羽高校に、こんな支援をしています

- 全国・世界大会等出場生徒に対する激励金
- 生徒（海外）研修等の教育活動支援
- 卒業生への記念品
- 記念行事の際に学校と共催で実施

今年度は教育活動支援として「シューズロッカー 58 台」を同窓会から寄附しました。

活躍する卒業生 吉岡 研一さん（1期生） 東芝エネルギーシステムズ（株）フェロー 横浜国立大学 非常勤講師

入社以来、原子力の研究開発をしています。原子炉燃料の開発、福島第一原子力発電所の廃止措置、核融合炉の開発、放射線がん治療装置の開発など様々な研究開発に係ってきました。高3の時、原子力工学科を志望したら、先生に「原爆作るなよ」と言われたことが印象に残っています。いろいろ誤解は多いですが、原子力エネルギーは人類社会に貢献できると思っています。夢は子供の頃に好きだった宇宙アニメに登場する放射能除去装置を作ることです。まだ、あきらめてはいません。

社会人学生として、大学に入学し、2015年に博士（工学）を取得しました。近年は大学で原子力工学も教えています。高校の頃、先生が授業に苦勞されていたのだなど、今更ながら感謝いたします。鳥羽では水泳部でした。大学でも水球を続け、インカレにも出させていただきました。高校時、朝練や伏見稲荷での合宿など厳しい練習でしたが、仕事でつらい時にも、あの時はもっとがんばったと思い、乗り越えてきました。今も同期の水泳部の友人たちと酒を酌み交わしています。

【経歴】 ◇博士（工学）、技術士（原子力・放射線）、原子炉主任技術者、核燃料取扱主任者、第一種放射線取扱主任者等
◇日本原子力学会フェロー
◇原子力学会賞技術賞、原子力学会関東甲越支部「原子力知識・技術の普及貢献賞」受賞

同窓会総会・懇親会のご案内

「同窓会総会・懇親会」は毎年11月～12月上旬に京都市内で開催しています。詳細は、京二中鳥羽高校同窓会のHPをご覧ください。同窓会では若い卒業生のみなさんの力を必要としています。お誘い合わせの上、多数の御参加をお待ちしています。

同窓会に入会されるみなさんへ

このたびはご卒業おめでとうございます。今年度より京二中鳥羽高校同窓会理事をさせて頂くことになりました。鳥羽高校を卒業して30数年、数年前に同窓会総会で共催させていただいた3期生会で初めて言葉を交わした同期生たちと、同じ高校で同じ時期を過ごしていただけでこんなに話が弾むのかと驚きました。もちろんそれぞれ今の生活があるのでその後度々会っているわけではありませんが、連絡先がわかっていただけでなげだかとても心強いのです。

今まで二中の先輩方に引っ張ってきてもらっている我々鳥羽高校卒業生ですが、鳥羽高校の活動への同窓会としての支援や活動をそろそろ鳥羽高校の卒業生が率先して行わなければいけない時期にきています。そのためにも若い同窓生の皆様も参加、協力しやすい会になるようにお手伝いしていければと思っていますので、御協力よろしく願いたします。(理事 鳥羽高校3期生 谷内 伊吹)

令和3年度 同窓会総会・懇親会について

令和3年度の京二中鳥羽高校同窓会総会・懇親会については、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、多くの参加者が集まった開催は困難であるとの判断により、開催中止といたしました。本来であれば、今年度は卒業して30年目の節目となる鳥羽高校6期生を中心に参加いただき盛大に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症によりさまざまな交流の場が制限されている状況のもとでは、開催を断念せざるを得ませんでした。懇親会での懐かしい旧友との再会や学年・世代を超えた新しい出会いの場をもてなかったことを大変残念に思っています。一日も早く新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収束し、総会・懇親会が盛大に開催できることを願っています。開催の折には、多くの卒業生の皆様の御参加を期待しております。

今年度より京二中鳥羽高校同窓会監事に就任しました7期生の福岡千賀子と申します。突然ですが「京二中鳥羽高校同窓会って何?」と思っている方が大半だと思います。かく言う私も卒業すると同時に何もわからないまま自動的に「同窓会入会!!」卒業後十数年が経ち同窓会幹事することになって、ようやくわかりはじめました。でも、同窓会の活動内容を知らなくても、京二中鳥羽高校の卒業生にはたくさんの著名人がおられることは皆さん知っていますよね。

京二中では映画監督 大島渚さん、鳥羽高校では野球選手 平野佳寿さん、大相撲力士 宇良和輝さん、その他には芸能人、ポートルーサー、文化財宮大工など活躍の場は多岐にわたっています。試しにインターネットで検索してみてください、「この人も、あの人も」と意外な卒業生を見つける事ができるかもしれません。あなたを教えてくれた先生方の中にも鳥羽高校の卒業生がいたりします。そう、遠くの著名人も近くの先生も、もっと言えば家族、親戚も探してみたら卒業生で、年代世代は違えども京二中鳥羽高校同窓会 で繋がっているのです。

京二中鳥羽高校という長い歴史のある学校の、たくさんの卒業生と皆さんは繋がっています。この「繋がり・縁」を大切に意識し、皆で考え協力してできることを少しでも増やし、皆さんのこれからの生活を充実した豊かなものにしていくために同窓会があります。皆さんのアイデアとパワーでもっとも活発な同窓会にしませんか? 協力求めます!! (監事 鳥羽高校7期生 福岡 千賀子)

京二中鳥羽高校同窓会 (京都府立鳥羽高等学校内)

〒601-8449 京都市南区西九条大国町1 TEL:075-672-6788 FAX:075-691-7448
URL <http://www.kyo2toba-dosokai.jp> (右)

今年の卒業生からのメッセージ

1組 半田 西之介さん(京都市立向島東中学校出身)



私はこの3年間で、スポーツ総合専攻として自覚を持ち、学校を率先して引っ張って行く行動をしてきました。はつきりとした挨拶や5分前行動など、社会に出て当たり前にできないといけないことを高いレベルで身につけることができました。このクラスでの活動をおし学んだことを活かして、今後も精進していきたいです。

4組 高田 佳佑さん(京都市立九条中学校出身)



私は、鳥羽高校へ入学してから3年間で、部活動や普段の学校生活をおととして、挨拶や礼儀、時間を守ることなど社会に出たときにあたり前にできないといけないことが身につつき、とても成長できた実感しています。鳥羽高校で学んだことは社会に出ても役立てていこうと思います。

5組 山田 羽純さん(京都市立東山泉小中学校出身)



私はこの3年間で、当たり前の毎日の大切さについて学びました。新型コロナウイルスの影響で学校の休校や行事の中止などがあり、いつも通りの高校生活は送れませんでした。ですが、毎日の生活のありがたさを知り、数少ない学校行事をクラスで協力して取り組みました。この経験を忘れず新たな世界に進みたいです。

6組 嶋田 叶夢さん(京都市立松原中学校出身)



私が鳥羽高校で過ごした3年間は、とても充実したものでした。勉強面ではどの先生方も丁寧に向き合ってください熱心に取り組むことが出来ました。また、行事面では中止になったものもありますが、全力で楽しむことが出来ました。この鳥羽高校での出会いや経験を活かして未来に向かって邁進していきたいです。

前向きに、たくましく



京二中鳥羽高校同窓会顧問
京都府立鳥羽高等学校校長 川口 浩文

「コロナ」前とは大きく変化され、種々の御苦労をされた方も多かろうと思います。本校におきましても、波が寄せるたびに教育活動の制限が必要となり、れんが祭などいくつかの学校行事は見送らざるを得ませんでした。さて、昨年度に続いて、新型コロナウイルス感染拡大が社会に大きな影響を与えた年度となりました。同窓の皆様が社会

そのような中ではありますが、在校生は前向きな気持ちを持って、学習に部活動に、学校行事等に打ち込み、たくましく高校生活を送っています。制限のかかることが多かった部活動でも皆意識を高く持って行動し、ウエイトリフティング部の男子生徒が89kg級で全国優勝したのを筆頭に、全国・近畿で活躍した部も数多く、文武両道の伝統を在校生はしっかりと引き継いでいるところです。

現在、本校は、ワールド・ワイド・ラーニング・コンソーシアム構築支援事業の拠点校(WWL・令和二年度(令和四年度)の指定を国より受けて、高度で先進的な学びを推進しています。さらに本年度の一年生より一人一台タブレットを導入して、生徒は毎日タブレットを学習用具として活用しています。授業中にタブレットを使って資料の配信を受け、意見を共有し合い、課外の活動では、国内外の連携校とタブレット越しにオンラインでつながって意見交換をしている。そういった光景を目にすることが多くなり、もはや日常に近づきつつあります。もちろん、食い入るようなまなざしで前を見つめ、鉛筆を走らす授業も健在です。京二中の伝統を引き継ぐ「Pioneer Spirit」を活かして、継承すべき豊かな教育活動を根幹に据えながら、時代を先取りする新たな取組の充実を図っている、「今」です。種々の活動の様子は、京都府WWLプラットホームのホームページや本校ホームページに掲載していますので、御覧いただけたら幸いです。

教育活動の充実を図る一方、近年、学校で使用する書物・文房具やその他の用具が多様化し、かなりの量となって保管場所の設置が課題となっていました。荷物の重量を軽減して登下校の安全を確保する観点からも、校内に生徒個人用ロッカーを設置できないかと考えていたところ、同窓会から二学年分のシューズロッカーの設置を御支援いただけたこととなりました。物的な支援に、そして、何より同窓生の皆様が在校生のことを気にかけてくださる温かな想いに、心より感謝し、この場をお借りして御礼申し上げます。

今後とも同窓の皆様がますます会員の皆様の友誼を深められますとともに、母校にて前向きにたくましく今を生きる若者たちの成長の姿を見守ってくださいますようお願い申し上げます。御挨拶といたします。

京二中鳥羽高校同窓会規約

第一章 総則
第一条 本会は、京二中鳥羽高校同窓会と称し、その本部を京都府立鳥羽高等学校内に置く。
第二条 本会は、会員相互の友誼を深め、母校の発展に貢献することを目的とする。

第二章 会員
第三条 本会は、下記の会員をもって構成する。
 一 正会員
 ※京都府立京都第二中学校卒業生
 ※京都府立鳥羽高等学校全日制卒業生
 ※両校に在学した者で、会員の紹介により理事会が入会を承認した者
 二 特別会員
 両校現旧教職員、または理事会の推薦する者
第四条 会員は、住所、氏名、その他名簿記載事項に変更のあった場合は、本会に通知しなければならない。

第三章 役員
第五条 本会に下記の役員を置き、任期は各二年とし、重任をさまたげないものとする。
 一 名誉会長
 会員の中から理事会の議を経て会長が推挙する。
 二 会長
 正会員の中から一名を理事会が推挙し総会で選出する。

第六章 役員
第六條 役員は、次のとおりとする。
 一 名誉会長及び顧問は、会務運営について必要な助言を与える。
 二 会長は、本会を代表し会務を統括する。また、総会、理事会、幹事会を招集してその議長となる。
 三 副会長は、会長を補佐し会長に事故ある時は代行する。
 四 理事は、理事会に出席して会務を協議、執行する。理事のうち、会長の指名する若千名で本会の庶務会計に関する日常事務を担当する。

第七章 事業
第七條 本会は、その目的を達成するために、下記の事業を行う。
 一 総会
 毎年、京都市において開催する。
 二 臨時総会を開く。
 三 必要ときに開く。
 四 理事会において適切と認められる事業。

第八章 会計
第八條 本会の経費は、会費、寄付金、事業収益金、財産収益金、その他をもってこれにあてる。
第九條 正会員は、卒業時に終身会費を納入する。その額は理事会において定める。
第十條 総会及び各種集会に要する経費は、そのつとこれを定める。原則として出席者から徴収する。
第十一條 本会の会計年度は、毎年四月一日に始まり、翌年三月三十一日に終わる。
第十二條 会計及び事業報告は、総会においてこれを行う。

第九章 支部
第十三條 会員の多数存在する地方に本会支部を設けることができる。
第十四條 支部は、その代表者より支部会員の名簿、役員を指名し、並びに会務概況を本部に報告し、常に本部との連絡を保たなければならない。

第十章 規約の変更
第十五條 規約は、理事会の決議によってこれを変更することができるが、次の総会において、その承認を得なければならない。

附則
第十六條 昭和六十一年度卒業の正会員の終身会費は、三〇〇〇円とする。
第十七條 昭和六十二年四月一日から実施する。
第十八條 本規約は、平成二十七年十一月三日の一部改正する。
第十九條 平成二十八年卒業以降の正会員の終身会費は、四〇〇〇円とする。



役職	期	氏名	役職	期	氏名
名誉会長	京二中49	内田 昌一	理事	京二中47	向井 博一
顧問	校長	川口 浩文	理事	京二中48	那須 信孝
顧問	鳥羽1	山内 健也	理事	鳥羽3	谷内 伊吹
会長	鳥羽2	佐々木 佳佳	理事	鳥羽4	藤澤 正則
副会長	京二中45	國井 和扶	理事	鳥羽5	小川 能弘
副会長	鳥羽1	奈佐 和也	理事	鳥羽15	市川 靖久
副会長	鳥羽3	乾 明紀	理事	村田 純子	
副会長	鳥羽5	岩佐 隆之	理事	藤田 雅己	
			監事	鳥羽7	福岡 千賀子

1組	半田 西之介	宮 本 隼
2組	◎川合 啓太	森 島 悠貴
3組	◎中村 彩花	宮 川 まな
4組	川下 紗弥	高 田 佳佑
5組	岡田 宗一郎	高 山 羽純
6組	嶋田 叶夢	林 龍之介
7組	三木 涼香	宮 崎 香歩
8組	内藤 芙実	三 添 りん

(◎は、学年代表幹事)